

ボラマガ

～ボランティアセンターマガジン～

平成29年10月15日号

第38号

発行 社会福祉 神栖市社会福祉協議会 ボランティアセンター
法人

〒314-0121 神栖市溝口1746番地1

TEL : 0299-93-1029 FAX : 0299-92-8750

ホームページ <http://www.kamisushakyo.com/vc/>

※ホームページではこの広報紙に掲載している写真をカラーでご覧になれます

メールアドレス mail@kamisushakyo.com

祝20周年！わくわくサロン知手団地



わくわくサロン知手団地が今年の8月で20周年を迎えました。平成9年8月、個人宅を利用して近所の高齢者が集まり、みんなで食事やおしゃべりを楽しんだことから、このサロンがはじまりました。現在は東町区民館に場所を移して開催していますが、当初からある“友達の家遊びに行く感覚”で集まることができる、あたたかい雰囲気は今も変わっていません。

秋の交通安全運動の期間中でもあった9月25日、“元気な毎日は交通安全から！”をテーマに、神栖市の「かみす出前講座」を受講しました。市の職員から「現在、交通事故に遭う人の約半数が高齢者です」というお話があると、参加者は驚きの声をあげました。道路を横断する際の注意点や反射材の利用などについての講義を受け、みなさん、交通安全への意識が高まったようです。

昼食後は、ゲームを楽しみました(上写真右)。輪になって童謡を歌いながらリズムに合わせてボールを隣の人に送ります。ボールの数が多くなったり、歌のスピードが速くなったりすると、みなさん悪戦苦闘。大きな笑い声に包まれた時間を過ごされていました。



サロンでの楽しい記憶を残していこうとの思いから、代表の浮田さんが作り続けた会報紙は、先月発行167号を数えました。

「特別なことはしていないんです」と代表の浮田さん。「参加してくれる方が安心して過ごせることを一番に活動しました。参加者の出身地が全国様々な場所なので、その土地のお話や郷土料理、方言などを聞くことも楽しみに、サロンを続けてきました。」と、20年間の思い浮かべてお話していただきました。

「市内にある他のサロンの見学や、サロン運営に関して情報交換できる場づくりをしたい」とのお話には、これからサロン活動をもっと活性化したい！という強い気持ちがうかがえました。

サロンは、家に閉じこもりがちな地域の高齢者や障害者、子育て中の親子などが身近な場所に集まって気軽に楽しい時間を過ごす交流の場です。神栖市社協では、わくわくサロンづくりと運営のお手伝いをしています。

お問い合わせは 神栖市社協 神栖本所 0299-93-0294(担当:萬代) 波崎支所 0479-48-0294(担当:横田)まで

『ボランティア講演会（第236回地域ネットワーク勉強会との合同開催）』報告



小原宗一氏

9月2日(土)に開催した『ボランティア講演会』には、ボランティア活動を実践している方やボランティアに関心がある市民の皆様、66名にご来場いただきました。講師にNPO法人日本ボランティアコーディネーター協会の小原宗一氏を迎え、自主性、無償性などのボランティアの基本原則や、なぜ地域でボランティアが必要なのかという、ボランティア活動の意味や価値について講演していただきました。

ボランティア活動は、個人の想いから始まる、自発的な活動です。自分で活動を選択し、自分のペースで楽しみながら参加できます。さらに、その活動が他者に喜ばれたときには、やりがいや充実感を味わう事ができます。ボランティア活動を通じて、地域や社会の問題を身近に感じ、「ほっとけない」「地域を良くしたい」という気持ちが高まるのが、住みよい、やさしいまちづくりにつながりますと講師の小原さんから来場者へ伝えていただきました。



参加者の声

個人ボランティアの山口五郎さんは、定年退職後に友人からの誘いで始めた児童館の手伝いや児童の通学時の見守り活動をしています。講演を聴き「自分がやりたい活動を、できる範囲で、自分のペースで続けていきたいという思いを強くしました。」と話していました。

当日は「バルーンアートWa'mくる」によるバルーン実演と、カラフルなアーチとピエロが会場を彩りました。ミニコンサートでは、オカリナポポが「見上げてごらん夜の星を」等を演奏し、オカリナのやさしい音色が響き渡りました。



バルーンアートとオカリナ演奏の様子

今回の講演会は、ボランティアの多様性と一人一人の思いの大切さについて改めて考える場となりました。また、来場者同士、ボランティア情報の交換ができた機会となりました。ご協力、ご来場いただいた皆様、ありがとうございました。

神栖市社会福祉協議会正職員を募集しています

コミュニティーソーシャルワークを始めとする、社会福祉協議会業務全般に従事する正職員を募集します。募集人数は1人程度。採用予定は平成30年4月1日です。

申込締切………**平成29年11月9日(木)** ※土・日曜日、祝日を除く、8:30~17:00受付

採用試験日程…第1次試験：平成29年11月26日(日)、第2次試験：平成29年12月17日(日)

対象………(1)昭和63年4月2日以降生まれで(2)社会福祉士または精神保健福祉士資格を有する、あるいは平成30年2月の国家試験を受験し資格取得見込で(3)普通自動車運転免許を有する方

試験申込書請求…神栖市社協ホームページ(<http://www.kamisushakyo.com/>)からダウンロードしていただくか、社協神栖本所窓口または郵送にてご請求ください。郵送の場合、封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書き、受験者の氏名・住所(返信先)・連絡先(電話番号)を記載した書面、120円分の切手を同封し、下記までお送りください。

お問い合わせ、採用試験申込書請求先

〒314-0121 茨城県神栖市溝口1746番地1 神栖市保健・福祉会館内

社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 神栖本所事務局(担当:名雪・相良) 電話:0299-93-0294

ボランティアセンター登録グループから会員募集のお知らせです

○ハッチ

①障害児・者やその家族等を対象としたムーブメント（自主性・自発性を尊重し、からだを動かし、あたまで考え、こころで感じる教育・療法）を中央公民館で、②よさこい踊りを市保健・福祉会館内で行っています。一緒に活動する仲間を募集しています。



＜活動日＞

- ①第1日曜日
9:30～12:00
- ②第2、第4水曜日
19:00～21:00

＜会費＞
なし

＜連絡先＞ 早田恵子
090-9017-0052

○かみすべっぴんさん

現在会員3名で、高齢者の福祉施設を訪問し、女性にはメイクやネイルを通じて元気を届ける活動を、男性やお化粧の苦手な方には、顔のスキンケアやハンドマッサージをしています。

一緒に楽しくボランティア活動してみませんか？



＜活動日＞

第1金曜日施設訪問
※依頼が入った時は
相談の上随時対応

＜会費＞
なし

＜連絡先＞ 池田瑞江
0299-96-4125

詳細については各団体にお問合せいただくか、ボランティアセンターまでご連絡下さい。
神栖本所：萬代 TEL0299-93-1029 波崎支所：横田 TEL0479-48-0294

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします

10月1日から全国一斉に“赤い羽根”共同募金運動がスタートしました。お住まいの地域で、お近くの設置店で、お勤め先で、皆様のご協力をお願いいたします。

①地域募金

地区や自治会を単位に、区で一括して募金、各世帯へ協力を呼びかけ、区のお祭りで募金箱設置など、自由に取り組んでいただく募金です。

②市内245か所の募金箱設置協力店で

市内の商店、飲食店、医療機関、薬局等のご協力により、各所に募金箱を設置させていただきました。

外出先で募金箱をご覧になりましたら、ご協力をお願いいたします。赤い羽根と小さいお子さん用の風船がありますので、募金してくださった方は、どうぞお持ち下さい。

③職域募金

市内事業所の社員の方々を中心に、職場での募金をお願いするものです。今年度は、56事業所にご協力をいただいています。

募金箱設置協力店は、神栖市社協ホームページ(<http://www.kamisushakyo.com>)でお知らせしています。右側のカテゴリ「共同募金運動」を選択してください。
※②募金箱募金、③職域募金に協力して下さる事業所様は、現在も募集中です。
共同募金に関するお問い合わせは、茨城県共同募金会神栖市支会(神栖市社協内)
電話 0299-93-0294 担当:名雪まで



【参加者募集】ファミリーサポートセンター交流会

ファミリーサポートセンターでは、会員間の交流や意見交換を図り、今後のサポート活動をスムーズにすることを目的に、サポーターと利用会員との交流会を開催しています。利用を検討されている方も大歓迎です。一緒に楽しい交流会にしましょう！



■日時：平成29年**11月30日(木)**

午前10時～正午(9時30分受付開始)

■会場：市保健・福祉会館 2階 研修室

■対象者：ファミリーサポート利用中の親子や
利用検討中の親子、サポーター

■定員：親子30組、サポーター20人(先着順)

■参加費：無料

■内容①空き容器でマラカスなど、おもちゃを作ろう
※作ったおもちゃをミニコンサートで使います
②親子で楽しめるクリスマスミニコンサート
③譲りますマーケット(無料バザー)

※バザー出品も募集しています！

出品できる物…絵本、日用雑貨、子供服、大人洋服、おもちゃ
※医療品やぬいぐるみ、汚れや破損がある物、食品は不可
★品物はセンターへお持ちください。出品がない方の参加、
出品のみすることもできます。出品は当日も受け付けます。

かみすファミリーサポートセンターのご案内

かみすファミリーサポートセンターは、地域で子育てを支援する有償(1時間あたり650円～)の「お子さんの一時預かり」活動を行っています(市受託事業)。子育て経験者や保育士の有資格者が養成講座を受講後、サポーターとして登録し活動しています。預かり場所は、利用会員宅やサポーター宅、児童館などの公共施設です。お子さんの年齢や保護者の方のご希望に合わせて、安心してお子さんをお預けいただけるように、スタッフがコーディネートします。ご利用を希望される方は下記までお気軽にご相談下さい。



ファミリーサポートを利用している倉石さん、サポーターの佐々木さんから活動について、それぞれ感想を寄せていただきました。

【利用者:倉石さん、舞(まう)ちゃん1歳2ヶ月】

私の仕事や用事を済ませたい時に利用しています。サポーターのお宅で見て頂いているのですが、何度か利用するうちに、娘の舞も慣れ、家の中を探検したり絵本を読んでもらったり、サポーターの息子さん(大翔君)と遊んだりとのびのび過ごせているようです。

また、毎回お迎えの時にその日の様子をサポーターさんが詳しく伝えて下さるので、私も安心してお願いすることができています。



ご機嫌な舞ちゃん♪



お兄ちゃんと一緒にあそぼ♪

【サポーター：佐々木さん(写真左中央)】舞ちゃんと会う度に成長を感じ、可愛い笑顔がたくさん見せてくれるので、いつも癒され、幸せな気持ちにさせてもらっています。サポート時はなるべく舞ちゃんの普段の生活ペースを崩さないように心がけ、また迎えに来た親御さんにはお預かりした時間をどのように過ごしたのかを詳しく報告するようにしています。これからも親御さんから安心してお子さまを預けて頂けるよう頑張っていきますので、よろしくお願いします。

【申込先・問合せ先】かみすファミリーサポートセンター

神栖本所 市保健・福祉会館2階 TEL: 0299-93-1029(担当:高森^{ましろ}・萬代)

波崎支所 市はさき福祉センター TEL: 0479-48-0415(担当:沢田・横田)